

様式第2号

資力に関する申出書

北塩原村長 様

私、_____は、（ 令和7年2月4日からの大雪 ）のため、住家が中規模半壊、半壊または準半壊しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施させていただきますようお願いいたします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

令和 年 月 日

申出者

被害を受けた住宅の所在地

現住所

氏名

資力に関する申出書

●●市長 様

私、福島 太郎 は、（ 令和7年2月4日からの大雪 ）のため、住家が中規模半壊、半壊または準半壊しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いいたします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

- 例1：年金収入のみで余裕がないため、応急修理を実施できる資力がありません。
- 例2：日常生活費やローン支払いなどで余裕がなく、応急修理を実施できる資力がありません。
- 例3：勤務していた会社が被害を受け収入がなくなったため、応急修理を実施できる資力がありません。
- 例4：介護が必要な母（父）がおり、介護費用などの出費で余裕がなく、応急修理を実施できる資力がありません。
- 例5：子どもの療育・教育費の支出が多く、修理代を工面することができません。
- 例6：多子世帯で日々の生活費用の支出が多く、修理代を工面することができません。
- 例7：自宅だけでなく、事業所又は田畑等も被害に遭い、これらの補修に係る費用に多額の費用が掛かること、また、事業を再開するまでの間、収入が見込めません。

※なお、上記の例は、これまでの事例を簡潔に記載したものであり、これらに限定されるものではありません。

令和 年 月 日

申出者

被害を受けた住宅の所在地

○○○○○○○○○○

現住所

○○○○○○○○○○

氏名 福島 太郎